

安全・安心まちづくり

大井町防犯ボランティア
にこにこパトロール隊
活動手引き

安全・安心パトロールの重要性

我国では久しく「水と空気と安全はタダ」というイメージがありましたが、今の時代、どれをとってもタダで手に入るものはありません。特に、最近の治安情勢は不安の一途を増すばかりです。これからの時代は、地域の皆さんが「自分のことは自分で守る。自分たちのまちは自分たちで守る。」という防犯意識を持ち、警察や町と一体となっいろいろな防犯活動を進めなければ安全で安心して暮らせる地域社会は築けません。

地域の皆さんができる防犯活動として最も手軽で誰もが参加でき、そして最も効果的な活動が防犯パトロールです。犯罪者が犯行をあきらめた理由として一番にあげたのが「近所の人に見られた。声をかけられた。」ことです。

町の連帯感が強い地域では、空き巣などの事件の発生が少なくなっています。犯罪者は隣近所のことに関心な、地域の連帯感が弱い町を狙います。

防犯パトロールは、犯罪者を捕まえる活動ではありません。パトロールをしている姿を見せたり、声を掛け合うことにより、自然に地域コミュニティが生まれ、犯罪者を寄せ付けない町ができていくのです。

ぜひ、皆さんの自主防犯活動で、安全で安心して暮らせる地域社会を築きましょう。

見慣れない人がいたり、不審な車がないか注意しましょう

見慣れない人がいたら、あいさつをして様子を見ましょう。不審に感じた場合は、相手と離れてから警察に通報してください。その際には相手の顔、体格、服装などの特徴を覚えておきましょう。

不審な車を発見した場合は、ナンバーや車の特徴などメモしておくことも重要です。

犯罪の現場を目撃した場合には無理して捕まえようとせず、身の安全を優先したうえで警察（110番）へ通報してください。

子供たちを守りましょう

全国的に児童や小さな子供を狙った犯罪が懸念されておりますが、小学生の下校の時間帯に通学路を中心に巡回することも有効です。その際も積極的にあいさつをし、不審な人や車がないか確認しましょう。

小さな子供がひとりで歩いたり、遊んでいるのを見かけたときは、周りに不審な人物がないことを確認して、「なるべくひとりで遊ばないようにね」「知らない人について行っちゃだめだよ」「危ない時は大声で叫ぶんだよ」などと声をかけてください。

交通事故に気をつけましょう

パトロールの際には、周りの状況に注意し、交通ルールを守って事故に遭わないように注意してください。

お配りしたベストは夜光性ですが、白っぽい服装を着用するなど、できるだけ目立つ服装で行動してください。

不審者等を見つけたら、警察（110番）へ通報してください。

声をかけたり、無理して捕まえようとしないでください。

通報を受けた警察官は順を追って次のことをお尋ねしますので、慌てずに答えてください。

- 何がありましたか？
 - ・・・空き巣、ひったくりなど
 - 不審者の目撃の場合は、具体的な行動を教えてください。
- いつですか？
 - ・・・たったいま、〇〇分前など
- どこですか？
 - ・・・大井町〇〇、番地、目標物など
- 犯人はどんな人でしたか？
 - ・・・人数、服装、特徴、凶器の有無等
- 犯人は何を使って逃げましたか？
 - ・・・徒歩、自転車、自動車等
- 逃げた方向は？
 - ・・・〇〇方面、〇〇駅方向など

このほか、事件の内容により、さらに詳しくお尋ねすることもあります。通信司令室では、皆さんからの110番通報を受けている間にも、現場に最も近いパトカーやパトロール中の警察官を現場に急行させています。

プライバシーを守りましょう

パトロール中に知り得た個人に関する情報は、決して漏らさないようにしましょう。また、パトロール中に写真等の記録をとる場合も、個人のプライバシーに配慮しましょう。